

## 農地利用最適化推進委員 活動内容

- 担い手への農地利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消及び新規参入の促進等に伴う現地調査及び指導。
- 人・農地プランなど地域の農業者等の話し合い、相談対応及び農家への助言、指導など。



推進委員  
長井 実  
(関沢)  
担当地区：関沢



推進委員  
木幡 良勝  
(伊丹沢)  
担当地区：伊丹沢



推進委員  
武田 富彦  
(草野)  
担当地区：草野

### 農地利用最適化推進委員

- 農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから、農業委員会が委嘱。
- 任期は、農業委員の任期満了の日まで。(平成30年7月8日～平成33年7月7日)



推進委員  
佐藤 隆男  
(飯樋町)  
担当地区：飯樋町



推進委員  
菅野 智  
(宮内)  
担当地区：宮内



推進委員  
菅野 和彦  
(佐須)  
担当地区：佐須



推進委員  
齊藤 照夫  
(八木沢・芦原)  
担当地区：八木沢・芦原



推進委員  
高野 光雄  
(小宮)  
担当地区：小宮



推進委員  
細杉 朝雄  
(前田)  
担当地区：前田



推進委員  
林 吉安  
(臼石)  
担当地区：臼石



推進委員  
新妻 幹男  
(蕨平)  
担当地区：蕨平



推進委員  
佐藤 義明  
(大久保・外内)  
担当地区：大久保・外内



推進委員  
森永 正男  
(前田・八和木)  
担当地区：前田・八和木

## 新しい農業委員と農地利用最適化推進委員を紹介します

飯館村農業委員会は農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農地利用最適化推進委員が新設され、農業委員7人、農地利用最適化推進委員13人の体制になりました。

7月9日には、村農業委員会臨時総会が開かれ、農業委員長には菅野啓一さん(比曽)、職務代理者には西尾ツネさん(二枚橋・須萱)が選任されました。

### ここが変わりました！ 新しい農業委員会制度

- 1. 農業委員会の役割** … これまでの農地法等による法令業務だけでなく、農地等の利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)の推進が必須業務となりました。
- 2. 農業委員は村長の任命制に** … 農業委員会法の改正により、農業委員はこれまでの公選制から、村議会の同意を要件とした村長の任命制となりました。
- 3. 農業委員の任命は、推薦と公募** … 任命制になったことにより、農業委員の選出方法も変わりました。村長が、農業者、農業者が組織する団体、その他関係者に対し、候補者の推薦を求めるとともに、農業委員になろうとする者を公募します。
- 4. 農地利用最適化推進委員が新設** … 農地利用最適化推進委員は農業委員と密接に連携し、人・農地プラン、地域の農業者との話し合いの推進、農地パトロールや農地利用状況調査等の現場活動を行います。



農業委員  
鳴原 新一  
(長泥)  
担当地区：長泥



職務代理者  
西尾 ツネ  
(二枚橋・須萱)  
担当地区：二枚橋・須萱



農業委員長  
菅野 啓一  
(比曽)  
担当地区：比曽

### 農業委員

- 農業に関する識見を有し、農業委員会の職務を適切に行うことができる者から、市町村長が議会の同意を得て任命。
- 任期は3年。(平成30年7月8日～平成33年7月7日)
- 原則として、認定農業者が農業委員の過半数を占めることなどが任命要件。



農業委員  
山田 豊  
(関根・松塚)  
担当地区：関根・松塚



農業委員  
赤石澤 忠則  
(上飯樋)  
担当地区：上飯樋



農業委員  
原田 直志  
(深谷)  
担当地区：深谷



農業委員  
渡邊 里子  
(小宮)  
担当地区：大倉